

分野	自己評価結果と学校関係者評価結果を踏まえた今後の改善方策
教育目標 ・ 学校経営	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育目標の達成を念頭にいれ、職員の共通理解のもと教育活動を行う。 ・校務分掌相互の連携・調整をさらに行い、円滑な学校運営を行う。 ・学校行事等、教育活動をホームページや学校便り等を通じて、発信する。
研 究	<ul style="list-style-type: none"> ・校内授業研の成果・反省を職員全体で共有し、研究主題である、表現力の育成を図る指導法の確立を目指す。 ・ICT 機器の利用をさらに行うとともに、並行して言語活動が行える場の設定を行う。
学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の向上、個別支援の充実を図る。 ・新学習指導要領に伴い、評価等についての説明を生徒・保護者にさらに丁寧に行い、理解を図る。 ・各学年主任や他の分掌と連携し、見直しをもって計画を行う。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員、共通理解のもと指導を行う。 ・年3回の教育相談の充実、月1回のいじめアンケートで、生徒の情報や実態を的確に把握し、いじめ防止等に努める。 ・挨拶、無言清掃の指導を徹底する。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事を通し、生徒自らが活躍できるような場面設定行いを、リーダー育成に努める。 ・学級活動において、個人個人の役割を明確にし、集団の中の一員としての自覚と責任を育てる。
道徳・人権	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画をもとに、学年の実態を踏まえ、授業展開を行う。また、新しい授業展開例やアイデア等を共有する。 ・人権集会、人権作文等の指導を継続し充実させる。
進 路	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の充実を図る。 ・進路決定に向けての資料を機をとらえて継続して提示する。
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の情報を共有し、個別の支援計画の充実を図る。 ・特別支援学級と普通クラスとの交流をさらに充実させる。 ・自立できるよう、きめ細やかな指導を充実させる。
教育環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検等で、修繕が必要なものについては関係部署と連携し、整備を行う。 ・掲示物等を充実させる。